

# 入院診療計画書

やわたメディカルセンター

















CP000810 様  
 病名・症状：  
 担当看護師：  
 総合的機能評価：

入院日： 年 月 日  
 パス名： TKA\_HTO  
 担当薬剤師：  
 担当栄養士：

病棟： 号室

西暦 年 月 日  
 担当医：  
 西暦 年 月 日  
 患者様・ご家族様サイン

月 日  
 印 看護師：  
 月 日

期間	No	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	
経過		入院～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後 1 日	術後 2 日	術後 3～6 日	術後1週(7～13日)	術後2週(14～20日)	術後3週(21～28日)	
達成目標		●手術に対する理解ができ、準備が整う。	●手術に対する理解ができ、準備が整う。	●麻酔から覚醒し、意識障害がない。 ●痛みのコントロールができる。 ●安静を理解できる。	●痛みのコントロールができる。 ●術後合併症、創感染を起こさず経過できる。 ●リハビリに経過に従い移動ができる。(理学療法の項目参照) ●転倒しない。					●退院後の注意事項を理解し退院できる。 ●退院後の自主運動が習慣化している。 	
退院基準										●創部に異常が見られず、独歩または補助具歩行、階段昇降(1フロア)、入浴が可能になれば退院となり、外来でのリハビリテーションへ移行します。 ●退院時間は、9:30までをお願いしております。	
活動・安静		●病院内での活動は自由です。	●病院内での活動は自由です。 ●血栓予防のために足首をしっかり動かしましょう。	●床上安静となります。 ●足首の運動を行います。	●体を起こすことができます。 ●半月板を縫合した場合は手術後2週間、足を床につけずが体重はかけられません。 		●外出、外泊許可。 ●松葉杖歩行と階段昇降が出来るようになれば、外出・外泊ができます。 			●外来でのリハビリテーションへ移行します。 ●退院後、ダイナミックなどの施設での運動を行うことができます。(ただし、ジャンプや全力疾走はできません。軽いジョギング程度であればできます。) 	
栄養(食事)・排泄・清潔		●手術前日の21時から食事は食べられません。アメ、ガムも食べられません。水、お茶、スポーツドリンクのみ飲めます。  ●トイレ、入浴できます。 ●両手、両足の爪切りをお願いします。 ●口の周りの髭は全て剃ってください。 ●特別な栄養管理の必要性【有・無】	●手術が午前の場合は6時まで、午後の場合は8時まで水分を摂ることができます。以降は食べたり飲んだりできません。 ただし、内服薬がある場合は6時に少量の水で内服してください。  ●点滴を開始する前にシャワーができます。 ●手術当日はお化粧は落としてください。	●術後6時間後から水分を摂ることができます。食欲があれば軽食の摂取も可能です。  ●手術室にて尿の管が入ります。 ●蒸しタオルで身体を拭き、更衣をお手伝いします。 ●傷口にフィルムが貼ってある場合はそのままシャワーできます。 	●朝食から食事が食べられます。 ●松葉杖または車椅子でトイレに行くことができます。 ●蒸しタオルで身体を拭き、更衣をお手伝いします。 ●傷口にフィルムが貼ってある場合はそのままシャワーできます。 		●栄養指導があります。(BMI25以上の場合、特別治療食を必要とする場合)	●抜糸翌日、傷口に異常がなければ入浴できます。 			
治療・処置・検査・説明・指導		★手術予定時刻 時頃  ※緊急手術が入る場合や手術室の進行状況により予定時刻よりも早くなる場合や遅くなる場合があります。 ●マニキュア、ペディキュアをされている方は落としてください。 ●手術する部位に限らず、腫れている・膿んでいる・痛みがあれば看護師に伝えてください。	●手術時間は平均1時間半～2時間です。 ●部屋に戻るのは2～4時間程です。 【▼注意！】 ●直前までに、指輪、ネックレス等の装飾品や、眼鏡、コンタクト、ヘアピン、入れ歯は外して頂きます。 ●上下着は着用せずに手術衣に着替えます。 ●9時頃に点滴します。 	●手術直後から下肢の血流を良くするために、足をマッサージする機械を装着します。 ●手術中の出血の具合を見て、場合によっては傷の部分に血抜きが管が入ります。  ●心電図と酸素を術室後から装着します。 ●主治医の指示に従い外します。	●ガーゼの交換を行います。  ●膝の血抜きの管があれば抜きます。 ●固定装具を除去します。 ●足の圧迫する機械を外します。 ●朝食後から鎮痛剤の内服が始まります(7日分)。 ●朝、採血があります。 ●1日3回(朝・昼・夕)抗生物質の点滴を行います。			●術後7日目の朝に採血があります。  ●1～2週間程で4階の地域包括病棟へ移ります。 ●TKAの場合は術後10日目で全抜糸になります。	●術後14日目の朝に採血があります。  ●術後14日、傷口の抜糸をします。(休日であれば休み明け)。埋没縫合の場合は、抜糸はありません。フィルムを除去して、傷口の状態を確認します。 	●ダイナミックへお試体験ができます。 ●独歩または補助具歩行、階段昇降(1フロア)、入浴が可能になれば退院日を決定します。 ●退院後の生活についてご説明します。 ●再診日は退院日が決定したら医師より指示がでます。 ●術後28日、採血と膝のレントゲンなどの検査があります。	
理学療法			●お休み	●ベッド上での運動指導を開始します。	●松葉杖歩行の練習と車椅子の乗り移りの練習を行います。 ●別紙「リハビリステップ」に従い、トイレ動作練習、膝の曲げ伸ばし運動を始めます。 ●自主運動をお伝えします。					●松葉杖歩行の練習と車椅子の乗り移りの練習を行います。 ●立ち上がりや階段昇降の練習をします。 ●別紙「リハビリステップ」に従い、トイレ動作練習、膝の曲げ伸ばし運動を始めます。 ●自主運動をお伝えします。	●外来でのリハビリテーションやダイナミック等の運動施設での運動へ移行します。 ●退院後の運動・生活指導を行います。 ●再診日までに次の外来予約表を渡します。